

聖心女子大学の学生支援方針

本学の教育理念である「一人一人の人間をかけがえのない存在として愛するキリストの聖心（みこころ）」に基づき、少人数制の大学が持ちうるアットホームな環境という利点を最大限に生かし、一人ひとりの学生の個性と状況に応じたきめ細かな学生支援を行うことを基本とする。

学生が安心して学修に専念し、充実した学生生活を送ることができるよう手厚い支援体制を構築し、学生の自主性を尊重しながら、学生が自立した判断力と自分の意見を発信する力を身につけ、他者と協力して社会に貢献し、自らの生き方を確立していくことができるように支援を進める。

○修学支援の方針

1. 学生が主体的に自らの学修計画を立案し実行できるように支援体制を整備する。
2. 障がいのある学生への支援体制を整備する。
3. 経済的支援を必要とする学生が安心して学修に専念できるように支援体制を整備する。
4. 留年、休学、退学に結びつきやすい学生の単位不足や欠席の多さ等の兆候を早期に発見し、適切に対応しうる体制を整備する。
5. 留学制度・海外語学研修制度等を充実させ、学生が広く国際的視野を培えるように支援体制を整備する。
6. 個々の学生の学修状況を把握し、1年次センター、各学科・専攻において面談を行うなど適切な修学指導体制を整備する。

○生活支援の方針

1. 学生が安心して学修に専念できるように学内の安全を確保するとともに、充実した学生生活を送ることができるよう生活環境と学修環境を整備する。
2. 学生が心身の健康を維持・増進できるように、一人ひとりに対応する指導相談機能を充実させ、個人としての自立を支援する。
3. さまざまなボランティア活動やクラブ活動・委員会活動を通して、人間性と社会性を培う機会と場所を積極的に提供する。
4. 学内におけるハラスメント防止と人権問題に対する意識を高めるための支援体制を整備する。
5. 学寮生の自立ある生活環境・学修環境を整備・支援するとともに、留学生との交流を深めグローバルマインドを醸成する。

○キャリア支援の方針

1. 女性が自らの生き方を見出し、自らの人生を切り開いていける力を身につけることができるように支援体制を整備する。
2. 一人ひとりの適性、能力、希望に合わせた個別のキャリア相談の充実と向上を図るよう支援体制を整備する。
3. 1年次生から大学院学生まで、各学年において多様なキャリアガイダンス・キャリア講座等を設けて、一人ひとりが適切な進路を選択できるように支援体制を整備する。
4. 女性が積極的に社会に参加し有意義な社会貢献ができるよう、国内外のさまざまな社会貢献・国際貢献の機会と場所を提供し、経験に根ざした豊かな人間性と共生の精神を培う支援を行う。

附 則

平成 26 (2014) 年 9 月 24 日教授会了承

附 則

令和 4 (2022) 年 11 月 8 日教授会了承